

船舶事故等調査報告書

平成25年6月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012仙第24号
事故等種類	転覆
発生日時	平成24年7月1日（日） 12時10分ごろ
発生場所	青森県平内町茂浦漁港南西方沖 平内町所在の茂浦港西防波堤灯台から真方位225°800m付近 （概位 北緯40°56.4′ 東経140°51.7′）
事故等調査の経過	平成24年7月4日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	ミニボート（船名なし）、5トン未満 なし、個人所有
乗組員等に関する情報	操縦者、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定
死傷者等	軽傷 1人（操縦者）
損傷	なし
事故等の経過	<p>本船は、操縦者が1人で乗り、同乗者1人を乗せ、茂浦漁港南西方の茂浦島の北側で磯釣りを行っていたが、沖で白波が立っているのが見えたので、釣りを中止して茂浦漁港に帰航することとした。</p> <p>本船は、操縦者が船尾側で操縦して同乗者は船首側に乗り、時速約10kmの速力で東進中、右舷船尾から波が打ち込んで海水が船内に滞留し、船首を北に向けて海水を2人でくみ出していたところ、平成24年7月1日12時10分ごろ、茂浦漁港南西方沖において、右舷側に傾斜して転覆した。</p> <p>操縦者及び同乗者は、転覆した本船の船底につかまり、海上保安庁及び知人に携帯電話で救助を求め、来援した知人のミニボートによって救助され、消防署が手配した漁船に移乗して茂浦漁港に到着したのち、救急車で病院へ搬送された。</p> <p>船長は、低体温症と診断された。</p>
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 東～東北東、風力 5、視界 良好</p> <p>海象：波向 東、波高 約1m、潮汐 上げ潮の末期、海面水温 約16℃</p>
その他の事項	<p>操縦者は、ミニボートの操縦経験が約10年であった。</p> <p>本船は、小型船舶操縦士免許及び船舶検査を要しない船舶であった。</p> <p>操縦者は、天気予報で天気が悪化することを知っていたが、一時的に晴れたので出航した。</p> <p>操縦者は、本事故発生場所付近での航行回数が約5～6回であつ</p>

	<p>た。</p> <p>操縦者及び同乗者は、共に上下の合羽の上に救命胴衣を着用していた。</p>
<p>分析</p> <p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、茂浦漁港南西方沖を東進中、右舷船尾から波が打ち込んで海水が船内に滞留し、船首を北に向けて操縦者及び同乗者が海水をくみ出していた際、右舷側に傾斜したことから、転覆したものと考えられるが、操縦者から情報を十分に得られなかったため、傾斜して転覆に至った状況を明らかにすることはできなかった。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、茂浦漁港南西方沖を東進中、右舷船尾から波が打ち込んで海水が船内に滞留し、船首を北に向けて操縦者及び同乗者が海水をくみ出していた際、右舷側に傾斜したため、転覆したことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 天気が悪化することを知った際は出航しないこと。